

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【公表番号】特表2002-509889(P2002-509889A)
 【公表日】平成14年4月2日(2002.4.2)
 【出願番号】特願2000-540834(P2000-540834)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 31/65 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/65

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月29日(2006.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 テトラサイクリン化合物を含む、生物系における膜型マトリックスメタロプロテイナーゼ活性の阻害剤。

【請求項2】 該テトラサイクリン化合物が

4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-1)、

テトラサイクリノニトリル(CMT-2)、

6-デメチル-6-デオキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-3)、

4-デ(ジメチルアミノ)-7-クロロテトラサイクリン(CMT-4)、

テトラサイクリンピラゾール(CMT-5)、

4-ヒドロキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-6)、

4-デ(ジメチルアミノ)-12 α -デオキシテトラサイクリン(CMT-7)、

6- α -デオキシ-5-ヒドロキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-8)、

4-デ(ジメチルアミノ)-12 α -デオキシアンヒドロテトラサイクリン(CMT-9)、及び

4-デ(ジメチルアミノ)ミノサイクリン(CMT-10)

からなる群より選ばれる、請求項1記載の阻害剤。

【請求項3】 該テトラサイクリン化合物が

6-デメチル-6-デオキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-3)、又は

6- α -デオキシ-5-ヒドロキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-8)

である、請求項1記載の阻害剤。

【請求項4】 該生物系が、培養した哺乳動物細胞を含む、請求項1記載の阻害剤。

【請求項5】 該哺乳動物細胞が腫瘍細胞、破骨細胞、又は線維芽細胞を含む、請求項4記載の阻害剤。

【請求項6】 該生物系が哺乳動物である、請求項1記載の阻害剤。

【請求項7】 該哺乳動物が過度のMT-MMP活性を特徴とする症状をもつ、請求項6記載の阻害剤。

【請求項8】 該哺乳動物ががんにかかっている、請求項6記載の阻害剤。

【請求項9】 該がんががん腫、線維肉腫、又は骨肉腫である、請求項8記載の阻害剤。

剤。

【請求項 1 0】 該哺乳動物が過度の破骨細胞活性を特徴とする症状をもつ、請求項 6 記載の阻害剤。

【請求項 1 1】 テトラサイクリン化合物を含む、哺乳動物における MT-MMP 活性の阻害剤。

【請求項 1 2】 該テトラサイクリン化合物が

4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-1)、

テトラサイクリノニトリル(CMT-2)、

6-デメチル-6-デオキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-3)、

4-デ(ジメチルアミノ)-7-クロロテトラサイクリン(CMT-4)、

テトラサイクリンピラゾール(CMT-5)、

4-ヒドロキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-6)、

4-デ(ジメチルアミノ)-12 α -デオキシテトラサイクリン(CMT-7)、

6- α -デオキシ-5-ヒドロキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-8)、

4-デ(ジメチルアミノ)-12 α -デオキシアンヒドロテトラサイクリン(CMT-9)、及び

4-デ(ジメチルアミノ)ミノサイクリン(CMT-10)

からなる群より選ばれる、請求項 1 1 記載の阻害剤。

【請求項 1 3】 該テトラサイクリン化合物が

6-デメチル-6-デオキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-3)、又は

6- α -デオキシ-5-ヒドロキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-8)

である、請求項 1 1 記載の阻害剤。

【請求項 1 4】 該哺乳動物ががんにかかっている、請求項 1 1 記載の阻害剤。

【請求項 1 5】 該がんががん腫、線維肉腫、又は骨肉腫である、請求項 1 4 記載の阻害剤。

【請求項 1 6】 該哺乳動物が過度の破骨細胞活性を特徴とする症状をもつ、請求項 1 1 記載の阻害剤。

【請求項 1 7】 テトラサイクリン化合物を含む、がん腫細胞、線維肉腫細胞、又は骨肉腫細胞の侵入可能性の阻害剤。

【請求項 1 8】 該テトラサイクリン化合物が

6-デメチル-6-デオキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-3)、又は

6- α -デオキシ-5-ヒドロキシ-4-デ(ジメチルアミノ)テトラサイクリン(CMT-8)

である、請求項 1 7 記載の阻害剤。